

2017年11月10日

スズキ、「第33回素形材産業技術賞」で 「一般財団法人 素形材センター会長賞」を受賞 ～ロボットによる鑄鉄溶解炉のノロ取り作業自動化技術の開発～



鑄鉄溶解炉におけるノロ取りロボット

スズキ株式会社は、一般財団法人 素形材センターが主催する「第33回素形材産業技術賞」において、スズキが取り組んだ「ロボットによる鑄鉄溶解炉のノロ取り作業自動化技術の開発」により「一般財団法人 素形材センター会長賞」を受賞した。

ノロとは溶解炉で発生する酸化不純物であり、鑄鉄製品の品質を維持するために取り除く必要がある。しかし粘性が様でなく不定形のため、従来は熟練した作業者が鉄の棒に絡めて直接取り除いていたが、作業者の負荷が大きいノロ取り作業について社内プロジェクトチームを結成し、ロボットによるノロ取り作業の自動化技術を開発した。2016年8月より大須賀工場の鑄鉄溶解炉で稼働している。今後はノロ取り以外の溶解作業を自動化するなど、作業者の安全を守る技術開発に取り組んでいく。

【受賞名】 「第33回素形材産業技術賞」の「一般財団法人 素形材センター会長賞」

【受賞内容】 「ロボットによる鑄鉄溶解炉のノロ取り作業自動化技術の開発」

【受賞者】 開発代表者 スズキ株式会社 しかた けいいち 四方 慶一
共同開発者 スズキ株式会社 かわむら なおや 河邑 尚弥、まつもと あきら 松本 明、やまもと たつや 山本 竜也
まきの あきお 牧野 明男、いわもと まさお 岩本 雅夫

一般財団法人 素形材センター 概要

一般財団法人 素形材センターは、素形材に係わる唯一の財団法人として、素形材に関する技術の試験・研究・その他、素形材産業の振興に関する共通的政策を推進し、素形材産業の総合的な発展を図る団体である。

※「素形材」とは、素材に熱や力に加えられ、形が与えられた部品や部材のことを指す。

ご参考

一般財団法人 素形材センター HP : <http://www.sokeizai.or.jp/>